

特集

～地方出身学生の集い～
KOMA里の会



Contents

特集 KOMA里の会 誕生…2・3 / 新任教員自己紹介…4・5

2017「学生によるFD Project」始動…6 / ノートテイカー募集について…8 / 交換留学生の横顔…9

KOMAZAWA NEWS…12・13 / 活躍する卒業生 株式会社ダーンウォーカー デザイナー 水船智之さん…16

KOMA里の会

誕生

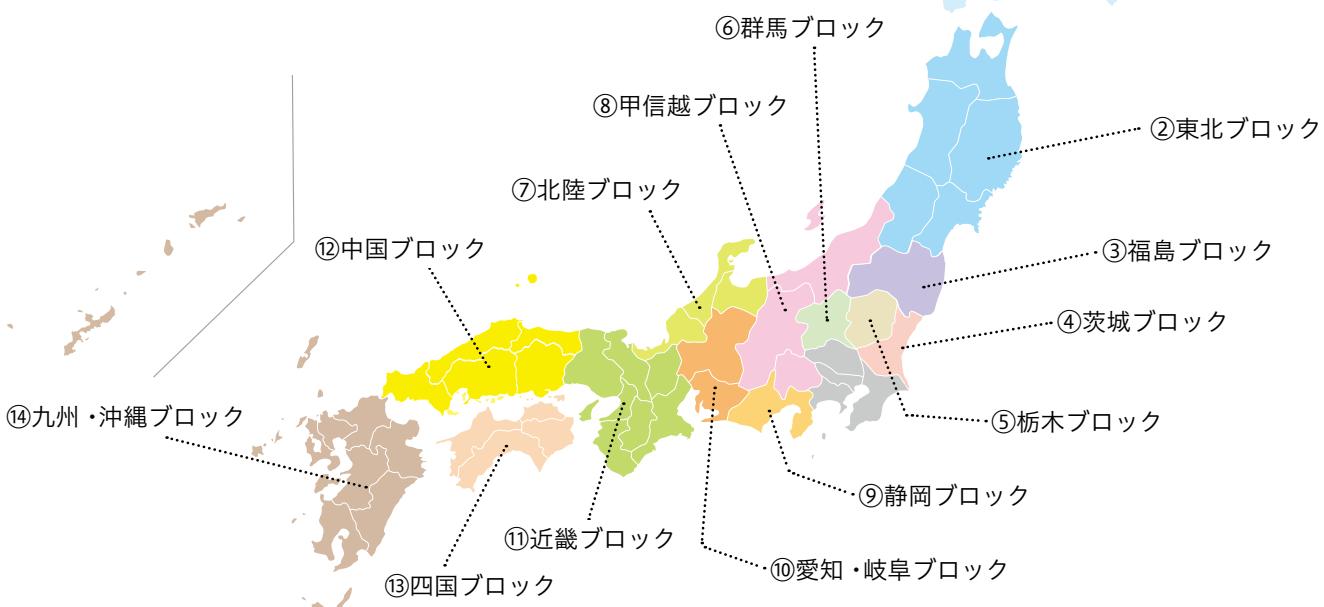
～地方出身学生の集い～

KOMA 里の会とは

「出身地」や「思い入れのある地域」をキーワードに、地方出身学生が集う交流会。全国47都道府県を14ブロックに分け、北海道から九州・沖縄まで、各都道府県に関する企画や交流会などの実施を目指し、今年度から活動が始まりました。

ブロック分けは在学生数をもとに構成し、各ブロック間での学生同士の連絡や交流はブロックリーダー（在学生）が中心となって進められています。

（今年度は東京・埼玉・神奈川・千葉についてはブロック分けに含まれません。）



オリエンテーションでの活動

『繋がる』をテーマとした今年度の新入生オリエンテーションの企画の一つとして、4月5日(水)に同郷出身の新入生と在学生が交流会を開催しました。ブロックごとに交流会を実施し、同郷の新入生同士が自己紹介や出身地に関する話題で交流を深めました。また、ブロックリーダーが交流会をリードし、参加した新入生たちを歓迎しました。交流会には200人を超える新入生が参加しました。

4月6日(木)から28日(金)の間、1号館ピロティにブロックごとの特設ブースを設置し、訪れた新入生からの履修やサークルなど学生生活全般に関する相談に在学生たちが、親切に応じていました。



「事実は小説より奇なり」はイギリスの詩人バイロンの言葉だとされるが、『ドン・ジュアン』の該当箇所では、むしろそれは「真実はフィクションより奇なり」と表現されている。どちらであれ大した違いはないようにも思われるが、『ラ・マンチャの男』の「事実は真実の敵なり」というセリフをあわせて思い起こすならば話はもう少し複雑になる◆事実と真実とフィクションの間にはある種の緊張関係が見て取れる。事

実（ファクト）はある意味で作られたもの（ファクトゥム）であり、普遍的なものではないと言ったとしても哲学の領域ではそれほど目新しい主張とはならないが、その一方で作り事のフィクションにしてみても、それが人生の真実に光をあてる可能性を秘めているのだとすれば単なる虚構だとも言い切れない◆アリストテレスは『詩学』で悲劇作家アガトンの言葉を引き合いに出しながら、ドラマの筋立てが「ありそうもないことが起こることもありそうである」という逆説的な性格を備え

ていると主張する。その解釈をめぐつては諸説あるが、悲劇がもたらす「カタルシス」や「固有の快」もそのような筋立てに部分的には依存している◆毎日をつつがなく過ごしたいと願う一方で人生にドラマ性を求めるトスレバ少々欲張りな要求ということになるのかもしれないが、バイロンが指摘するように真実が人間の構想力を超えるものだとすれば、今日とは少しばかり異なる予想外の明日を心のどこかで期待するのもそれはそれで自然なことだと言えよう。



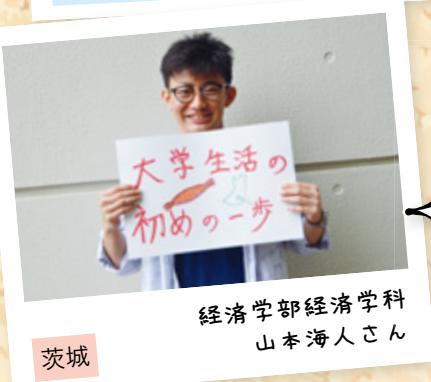
北海道

文学部歴史学科
小笠原悠さん

東北（宮城）

仏教学部
川井駿弥さん

福島

GMS 学部GM 学科
会田茉莉花さん

茨城

経済学部経済学科
山本海人さん

KOMA里に 参加してみて〇〇〇!!



北陸（富山）

経営学部経営学科
関吉亨真さん

栃木

法学部政治学科
高塙友輔さん

群馬

文学部歴史学科
北詰千紘さん

甲信越（新潟）

文学部国文学科
宮下穂乃華さん

静岡

経営学部経営学科
平山慶太さん

愛知・岐阜（岐阜）

経済学部商学科
大曾根凌一さん

近畿（兵庫）

文学部地理学科
増田彩さん

中国（島根）

文学部地理学科
松本美里さん

四国（愛媛）

経営学部経営学科
谷口ひなさん

九州・沖縄（福岡）

経済学部現代応用経済学科
森脇琴さん

今後の活動予定

ブロックごとの交流会の開催、オータムフェスティバルでの企画開催、ブロックの枠を超えた交流会の開催

問い合わせ先

学生部 学生課学生係 03-3418-9064 gakusei-1@komazawa-u.ac.jp

新任教員自己紹介

『楞嚴經』と中国仏教

禅学科に着任しました大澤邦由です。近世中国仏教および禅学を中心として、宋代以降の中国仏教の変容をテーマに研究を行っています。特に中国における『楞嚴經』の展開と受容を研究しています。『楞嚴經』は中国撰述経典、いわゆる偽經とされるものですが、宋代以降、心の探求やいかに修養するかという文脈において注目され、僧俗問わず多くの人に愛読された經典であり、日本の仏教にも影響を与えています。また、中国の四川大学に留学した経験があり、現代中国にも興味を持っています。お気軽に研究室にお越しください。



佛教学部
講師 大澤 邦由

仏教のこれまでとこれから

はじめまして。わたしの研究の専門分野はインドおよびチベットの仏教です。インドでうまれた仏教は、やがて東南アジア諸国、中国、韓国、日本などに伝わってきましたが、授業では、そのような仏教の流傳と展開を追ながら、日本仏教のルーツ、そして日本文化の背景を、わかりやすく辿っていきます。わが国の仏教の危機を憂う声が高まりつつある昨今、学生のみなさんには、仏教が身近な存在であることを理解し、その歴史を学ぶことによって、これからの仏教が向かっていく先を、ほかならぬ自分自身の問題として考える姿勢を養ってほしいと願っています。



佛教学部
講師 加納 和雄

アメリカの小説と一緒に読みませんか！

文学部に着任しました本村浩二です。20世紀アメリカ文学（特に、ウイリアム・フォークナーやユードラ・ウェルティといった南部の作家たちの小説）を中心に研究をしています。「ゼミナール」では人種、民族、性を異にするさまざまな作家の短編を読み比べ、その類似点・相違点から何が見えてくるのかについて深く考えたいと思っています。受講生とあれこれと議論をしながら授業を進められるのが理想です。「ゼミナール」の他に「英語演習」や「翻訳演習」などの科目も担当しています。教場で皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。



文学部
教授 本村 浩二

人が作った「自然」に目を向ける

文学部地理学科に着任した鈴木重雄です。植生地理学、景観生態学の視点から里山の植生変化を明らかにするという研究をしています。

人は生業を通じて、生物をはじめとする自然環境に様々な攪乱を加えてきました。そして、それに対応する生態系が形成されてきたのです。今まで「自然」だと思っていたものが、実は人の生業の影響を強く受けたものも多いということに、私の授業で気づき、興味を持ってもらいたいと思います。講義やゼミを通じて、共に学んでいきましょう。



文学部
准教授 鈴木 重雄

人はどうして悩み、どうやって癒されるか

心理学科に着任しました藤田博康です。私の一番の研究テーマは「人はどうして悩み、どうやってそこから回復できるのか。それをいかに支援できるのか」ということで、そのための統合的な心理臨床援助が私の専門です。また私は臨床心理士として長らく学校、非行、家族などに関連したさまざまな臨床現場で仕事をしてきました。講義や演習を通して、そんな経験もお伝えできたらと思います。臨床心理学は、自分の生き方や幸せに直結した智慧の集結ですから、学べば必ず役に立つと思います。どうぞよろしくお願ひします。



文学部
教授 藤田 博康

社会に役立つために

文学部心理学科に着任しました遠藤歩です。専門は臨床心理学、特にカウンセリングや心理療法です。私は、これまで中学、高校、大学といった教育・研究機関や医療機関で臨床心理学を基盤にした実践を行ってきました。本学においても臨床の実務を意識した教育、研究を行っていきたいと考えます。心理職における国家資格の創設が決まり、今後、心理学が担う社会的貢献の可能性はますます大きくなると言われています。皆さんが、駒澤大学で学び、次世代を作り上げていく、そのお手伝いができれば嬉しいです。よろしくお願ひします。



文学部
講師 遠藤 歩

複雑で興味深いヨーロッパ

こんにちは。経済学科で「現代ヨーロッパ経済論」を担当している田中綾一です。専門は国際通貨・金融論で、ポンドやドルといった基軸通貨の歴史を主に研究してきました。最近では、EU（欧州連合）の共通通貨であるユーロを研究の対象としています。ヨーロッパには50近くの国や地域が存在し、様々な統合体や地域取り決めのもとで、相互に絡み合いながら人々の生活が営まれています。実態は大変に複雑で、誤解されていることが多いのですが、学べることもたくさんあります。そんなヨーロッパの魅力を紹介していければと思っています。



経済学部
教授 田中 綾一

Is America great?

担当科目はアメリカ経済論で、アメリカの産業、金融、労働、社会保障などについて、それらの歴史的展開と関連諸制度を中心に教えています。授業では、政治、社会、慣習、国際関係など経済以外に話が「脱線」することもありますが、無関係の話をしているのではありません。アメリカは他国と比べて興味深い特徴を持ちますが、それは様々な要素の影響を受けながら歴史的に形成されてきました。それが経済のあり方にも重要な影響を与えているのです。トランプ大統領の誕生もあり、いま最も注目される国アメリカに皆さんのが少しでも関心を持ってもらえれば幸いです。



経済学部
准教授 小倉 将志郎

世界と自分をつなげる視点をもちましょう

経済学部経済学科に着任した水野祥子です。西洋経済史を担当します。専門はイギリス帝国史で、最近は植民地の開発と環境の問題に関心をもっています。



経済学部
教授 水野 祥子

グローバル化が進展する現代社会では、国際的な視野に立って物事を判断する人材が求められています。こうした力を育てるためには、異なる社会や文化のあり方を理解し、対応する能力とともに、自分と世界をつなげる視点をもつことが必要です。学生のみなさんには、世界の変化を長期のタイムスパンで学び、国際社会への理解を深めてほしいと思っています。

アジアの大団とどう向き合うか

これまで20年以上にわたって中国のチベット地域へ通い続けてきました。20世紀末以降、世界中に影響力を拡大してきた中国は、いま大きな社会の転換期にありますが、海を挟んだ東の隣人である私たちの中国理解はいつも限定されたものです。こうした状況を打開するために、有史以来中国の西の隣人であり、中国とインドという二大国の狭間で敬虔な仏教徒であり続けたチベット系の人々の知恵を借りることが有効だと考えています。日本を含むアジア諸地域の宗教と社会の関係を幅広く視野に捉えながら、皆さんと一緒に学んでいきたいと願っています。



総合教育研究部
准教授 別所 裕介

社会的正義の実現

法曹養成研究科（法科大学院）に民法担当の研究者教員として着任しました。専門は物権法で、特に土地法・区分所有法に関心をもっています。最近では、ドイツ住居所有権法（WEG）における議論をふまえつつ、わが国の区分所有法における理論的问题につき検討しています。これらの研究並びにこれまでの教育経験をふまえた上で法科大学院教育にあたっています。周知の通り、法曹は社会的正義の実現のために不可欠です。学生諸君にとってまずは司法試験突破が重要ですが、常に社会的正義の実現についても意識してほしいと思っています。



法曹養成研究科
准教授 土居 俊平

学校法人駒澤大学長期ビジョン「駒澤2030」を策定

学校法人駒澤大学は、平成29年3月に、学校法人駒澤大学長期ビジョン「駒澤2030」を策定しました。これは、「長期ビジョン」とその指針としての「5つの改革大方針」からなっています。



“自他協創” 繋がりを大切にし、ともに社会変化を乗り越えるために、 自己研鑽し続ける人材の育成

5つの改革大方針

- ◆人類・世界に貢献する精神を早期に涵養
- ◆生涯を通じた成長の基盤となる教育を体系化

- ◆禅を中心に据えた新しい知の枠組みを研究し世界に発信
- ◆多様な関係者とともに社会課題解決に直接貢献
- ◆迅速な改革の実現に向けた経営基盤の強化

長期ビジョン「駒澤2030」では「自他協創」を掲げています。これは、建学の理念に基づく「自利・利他」を一言にまとめた「自他」と、人と人とを繋げるネットワークを活用し革新的なアイディアを生み出す力を表現したビジネス用語である「協創」を繋げた造語で、本法人の学生・生徒の特性を表現したものです。多様な繋がりの中で培われた広い視野と自他への深い洞察により、い

かなる状況下においても本質を見極め、人と人との思いの“繋がり”を駆使し、社会変化を乗り越えるための自己研鑽をし続け、卒業後も成長し続ける人材を育成します。

法人の構成員の一人ひとりが、この長期ビジョンを共有しながら、法人全体が一丸となって、ビジョンの実現に向けて取り組んでいきます。

詳細は、大学ホームページでご覧ください。

▶▶▶ 2017「学生によるFD Project」始動 ◀◀◀

昨年度、本学初の試みで誕生した「学生によるFD Projectチーム」が、この7月から新メンバー（第2期）になりました。「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」（11月投票）を始めとしたFDイベントの企画・運営を、学生

の目線で取り組んでいきます。

学生目線のFD活動には、メンバーだけでなく、学生の皆さんとの協力が不可欠です。ご協力をお願いします！

「FD」って？

FDとは、Faculty Developmentの略で、大学の授業改革のための組織的な取り組みを指します。

「学生FD」って？

教職員によるFD（授業アンケート、公開授業、FD研修会など）だけでなく、駒澤大学のFDをさらに発展させるため、学生の皆さんの目線での活動を必要としています。

「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」って？

学生の皆さんの投票で選ばれた授業を表彰し、その授業方法を共有する取り組みです。昨年度はTOP 3の先生の表彰式を行いました。受賞内容が掲載されたパンフレットを学内各所に設置していますので、ぜひご覧ください。

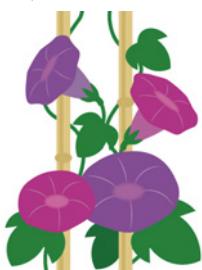
盂蘭盆会

お盆のこと。盆踊りとかお墓参りとかを巻き込んで、美しい日本の懐かしい「夏の風物詩」を彩るものだ。だが、仏壇のある日本海側の実家を離れて「戻り」などとも無縁の東京生活を始めてから既に何十年も経つと、なんだか全てが遠い夢の世界の出来事のように思えてくる。

わが駒澤大学では、月の中日あたりに、仏教行事として「祝祷音楽法要と文化講演」を行ってきたが、今年度より、7月の行事を「盂蘭盆会施食法要」と名前を変えて「行事予定表」に記載することとした。昨年までの行事表欄外のメモの、「盂蘭盆会（7月15日）」を指しての「先祖の遺徳を偲ぶとともに生きていることを感謝する日」との説明も、大きく変更が加えられた。季節感を反映させての名称変更だけと了解していたが、「盂蘭盆会」と法要の間に「施食」という言葉までもが挿入されていたこ

とに驚きを禁じ得ない。曹洞宗の寺院などでは、本来起源・目的を異にする幾つかの法要の混濁体をこの時期に行っているらしい。その実態に合わせて捻り出した苦肉の折衷語であるに違いない。

施食とは、「食物を施す」という意味だから、食べ物を「生きている」何ものかに「施す（供える）」こと。「施餓鬼」とも言われるから、ある目的を持って、靈、餓鬼、僧侶などを食べ物をもって供養することを考えたい。だが、学生諸君には、仏教の法要の原点は「釈尊などの過去の偉人を偲び、自身の励みとすること」と深く肝に銘じてもらいたいのだ。



仏教学部 教授 金沢 篤

奈良県

お国自慢

第3回



経営学部市場戦略学科 2年
鍵谷 千紘
出身高校：
智辨学園奈良カレッジ高等部

今回のお国自慢

奈良県





しきまるくん
© 奈良市観光協会

奈良県は、近畿のほぼ中央に位置する内陸県。1300年の歴史と山の自然豊かな土地です。奈良盆地には、世界遺産や国宝が数多く残り、観光地として栄えながらも最近は大阪のベッドタウン化が進んでいます。吉野山地は県の3分の2を占め、和歌などによく詠まれる吉野の桜や、温泉があります。吉野山地には日本一大きな村、十津川村があ

り、そこにある谷瀬のつり橋も(生活用鉄線のつり橋として)長さ日本一。

いろいろと名所はあるのに今一つ存在感のない奈良県。実は昔からやる気のない県なんです(笑)。大阪の食い倒れ、京都の着倒れ、奈良の寝倒れ。大阪・京都の人気が好きなもので身を滅ぼすのに対し、奈良県民は寝て身を滅ぼすといわれたほど。そんなのんびりとした空気の流れる奈良県、ぜひ一度遊びにいらしてください。

鍵谷さんのおすすめ

食べ物

『柿の葉寿司』
鯛などをすし飯にのせ抗菌作用のある柿の葉で包んだ、もともとは夏の行事食。柿の葉香るさっぱりとしたお寿司が夏にうれしい!

名物

『大和野菜』
20種類以上の大和野菜は、伝統的なものから奈良オリジナルのこだわり野菜まで。最近は大和野菜のレストランも多くなりました。

観光地

『奈良市内の寺社仏閣』



奈良といえばここ。東大寺や奈良公園など。夏に行われる燈花会では蠟燭が辺りを照らしてくれます。

開校130周年記念棟「種月館」の建設工事が進む

来年の2018（平成30）年4月の利用開始を目指し、開校130周年記念棟「種月館（しゅげつかん）」の建設工事が順調に進んでいます。



3月27日（月）には上棟式を執り行い、本学総長の池田魯參導師のもと、建設工事の無事を祈る法要を営みました。



また、開校130周年記念棟の施設名称公募企画において採用された学生および教職員への感謝状と記念品の贈呈式が行われました。

現在行われている1期工事は2017年12月下旬竣工、引き続き2期工事として9号館を解体し、2019年6月にテラス棟（緑の丘テラス）が竣工予定となっています。



あなたも地域の清掃活動に参加しませんか？

～駒澤大学地域環境クリーン活動

参加者募集について～

本学は、恒常的に地域貢献を図る活動の一環として、大学周辺地域と駒沢キャンパスの清掃を行う「地域環境クリーン活動」を実施しています。現在、この活動への学生ボランティアを募集しています。

月例	実施日 10月16日（月） 12月19日（火）	7月19日（水） 9月21日（木）
	時間 14:45 ~ 15:30	

集中	実施日 11月6日（月）・8日（水）・10日（金）・14日（火）・16日（木）・18日（土）	時間 10:45 ~ 11:30、14:45 ~ 15:30
----	---------------------------------------------------	-----------------------------------

申込方法と期限	●申込方法：KONECOに掲載している「地域環境クリーン活動ボランティア登録票」をダウンロードし、印刷して必要事項を記入した上で、学生部①番窓口へ提出。※窓口での直接申込みも可
問い合わせ	●申込期限：参加希望日の3日前 学生部①番窓口（連絡先：03-3418-9064） 事務取扱時間：平日9:00 ~ 18:00 土曜9:00 ~ 15:00



ノートテイカーとして活躍しませんか

駒澤大学では、障がい学生をサポートする学生スタッフ（ピアソポーター）が多数活躍しています。活動は有償ボランティアで、多様な学部・学年の学生が在籍しています。あなたも一員に加わりませんか？

ノートテイカーとは、2人1組で聴覚に障がいのある学生とともに授業に出席し、授業の内容をリアルタイムで伝えるピアソポーターのことです。講義中のすべての音情報を文字に起こすことで、障がい学生が一般の学生と同等の情報を得られるようにサポートします。本学では主にノートパソコンを使用したPCテイクを行っており、継続的にタイピング練習をしながら腕を磨きます。また、必要に

応じて授業で使用する映像教材の文字起こしも行っています。

♦テイク利用者の声

僕がこうして大学の授業を受けられるのは、テイクの方々のおかげです。思った以上に面白い講義が多く、これからの大学生活が楽しみです。



入学式でのノートテイクの様子

♦ノートテイカーの声

- ・同じ大学で学ぶ仲間の力となる経験ができ、とても貴重な時間です。
- ・利用者が授業を真剣に受けていると、自分も刺激を受けます。

問い合わせ先

学生部 学生支援相談課
(学生相談室)
禅研究館2階
03-3418-9755
shien@komazawa-u.ac.jp

研究こぼれ話

映画にこぼれた イギリス小説

文学部准教授

川崎 明子



イギリス小説の映画化は多数あり、研究も盛んだが、そうではない現代映画に一要素として古典作品が登場する場合も興味深い。映画に組み入れられることで、既に夥しい種類の解釈をされてきた小説に、現代的な読みが加わると同時に、映画には古典が有する伝統と幅が付与され、深読みが可能になるからだ。

例えば、クリント・イーストウッド監督『ヒア アフター』(2010)には、ディケンズの『デイヴィッド・コパフィールド』(1849-50)が出てくる。死者と交信する特殊能力ゆえに孤独に苦しむ主人公は、この小説の朗読を聞くことで、ささやかな癒しを得ている。そしてロンドンの朗読会に行き、運命の出会いを果たす。映画の視聴者で小説を知っている人は、繊細な少年が苦労のすえ成長・成功する物語の諸要素を、自然に映画の解釈に持ち込むことになる。

他にも、キャサリン・ハートヴィック監督『マイ・ベストフレンド』(2015)には、エミリー・ブロンテの『嵐が丘』(1847)が登場する。ミリーとジェスは少女時代からの大親友だが、ミリーが乳癌になり、ジェスは不妊治療のすえ妊娠する。二人は共に愛読してきた『嵐が丘』の舞台のハワースに行く。死を覚悟したミリーが、自分の娘に「私の魂はいつも一緒よ」と言う時、死後なお、子ども時代の親友を思い続ける『嵐が丘』のキャサリンとヒースクリフの姿が重なる。

古典小説のテキストは、手稿の新発見などがない限り不变だが、映画に引用されることで、更新を続ける。意外なところにこぼれたイギリス小説を拾う作業は、非常に楽しい。

人工知能ブームと 私の研究

経済学部准教授

井上 智洋



私の本業はマクロ経済学であるが、学生時代には人工知能(AI)について研究していた。そのため、2013年くらいから副業として、経済学者の立場からAIについて論じるようになった。そうしている内に、AIブームがやってきて「このビッグウェーブに乗るしかないかな」という気持ちで、去年の7月『人工知能と経済の未来』(文藝春秋)という本を出版した。AIが人々の仕事を奪うかとか、経済成長を促すかといった問題を扱っている。

そのすぐ後、11月には『ヘリコプターマネー』(日本経済新聞出版社)という本も出版した。これは、マクロ経済学に関する本で、日本銀行のような中央銀行がヘリコプターで空からお金を撒くかのように、直接的に世の中に回るお金の量を増やしたらどうなるかといった思考実験について論じている。

『ヘリコプターマネー』の内容の方が本業に近いのだが、この本はあまり売れず、副業として書いた『人工知能と経済の未来』の方は売れ行きが好調だ。それだけ世の中でAIが脚光を浴びているということだろうが、マクロ経済学者としては微妙な気持ちである。

おまけにAIに関する講演や記事の執筆を依頼されることが多くなって、本業であるマクロ経済学の研究は全く進まなくなってしまった。AIブームが終わったら少し寂しい気もするが、そうしたら、ようやく落ち着いて本業の研究に打ち込むことができるようになるだろう。貨幣というものの本質に迫るとともに、長期的なデフレ不況がなぜ発生するのかを解明したいと思っている。

経営学部青木ゼミは、“学び”と“遊び”に全力で取り組むゼミです。2年生14人、3年生16人、4年生12人、計42人の全学年合同で活動しています。今回は、青木ゼミの“学び”と“遊び”について紹介していきます！

“学び”ではプロジェクト活動を紹介します。プロジェクト活動とは、ゼミ生がやりたいことを企画し、実行する活動です。現在活動している様々なプロジェクトの一つに『マチサガプロジェクト』があります。このプロジェクトのテーマは、地域活性化・地域プランディングです。学生視点で課題を見つけ、地元企業と協力し、町田・相模原地域のブランドイメージの認識、定着、向上を目指しています。実際に企業の方にプレゼンをしたり、現地に出向いてヒアリングを行うなど、社会を巻き込んだ活動をしています。現在は農家の方とともに、地産地消の活性化のためのファーマーズマーケットというイベントを企画しています。

“遊び”では青木ゼミのイベントを紹介します。主なイベントとして、納会、夏合宿、萬会（OB・OG会）があります。これらは毎年、ゼミ生が一から企画しています。そのため、年度ごとに様々な体験ができることが特徴です。去年の



夏合宿では、山梨県に行ってフィールドワークをしたり、川辺でバーベキューをしたりしました。日頃から全学年合同で活動しているので、全員で一緒に楽しむことができます！

青木ゼミのメンバーは、青木先生を筆頭に“学び”と“遊び”に全力で取り組める人ばかりです。このような活動から得られる充実感が青木ゼミの魅力です！



交換留学生の横顔

キャンパスで見かけたら、声をかけてください



劉 妍君

文学部歴史学科 交換留学生

淡江大学(台湾)所属

淡江大学の駒澤大学への留学希望者は、皆準備万端やる気満々で、すぐにでも飛び立とうとしている顔ぶればかりでした。今回私が受けたことは少し意外だったので、日本に来た後で「ああ、この国に来て良かった」と実感できました。

学校生活は台湾での生活とあまり変わりませんが、先生から教わることはたくさんの面白いところがあって、いつも新しい概念や考え方を学べています。昔とまったく異なった新鮮さや興奮は、日本の学校生活から感じたものです。

また、日本のお祭りで感じたことも貴重な体験でした。「お祭りは、まじめな日本人がただの子どもとして遊べる日なのですよ」と、私の尊敬する方から教わりました。神輿を見ている観光客は、日射の中でも楽しく笑って、仕事中のプレッシャーから解放されたかのような、不思議な雰囲気に包まれていました。自分も吸いこまれ、みんなと一緒に叫びたいと思いました。日本人の活力は素晴らしいなと思いました。

日本での生活はまだ2ヶ月に過ぎませんが、とても魅力のある国だと感じました。留学の最後まで、楽しみたいと思います。



前列左から：

華東師範大学(中国) GM学科 蔚 藍

グリフィス大学(オーストラリア) GM学科 Ellyse Wiltshire

アーカンソー工芸大学(アメリカ) GM学科 Keith Harrison

後列左から：

華東師範大学(中国) 国文学科 謝 菲

淡江大学(台湾) 国文学科 黄 美嫻

東国大学校(韓国) 大学院国文学専攻 Hyeonseung Lee

東国大学校(韓国) 歴史学科 Soohyeon Kim

淡江大学(台湾) 歴史学科 劉 妍君

海外留学相談窓口がリニューアル

海外留学相談窓口を移転・リニューアルしました。引き続き海外留学経験のある専門スタッフが対応しますので、授業の合間や空き時間に相談に来てください。

個別相談は予約制ですので、ご希望の方は下記QRコードからお申し込みください。

場 所 学生食堂2階
開 室 日 主に火・木曜日（授業期間中）
開室時間 11：00～13：00、14：00～17：30



平成28年度決算について

学校法人駒澤大学の平成28年度決算は、監事および公認会計士の監査を経て、平成29年5月29日の理事会・評議員会において承認されました。

1.資金収支計算書

【収入の部】

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は259億1,111万円となりました。主な項目は学生生徒等納付金収入155億7,849万円。入学検定料などの手数料収入11億1,606万円。駒澤大学開校130周年記念棟建設寄付金、教育後援会・同窓会等の後援団体、KUサポート等からの寄付金収入12億2,954万円。国や地方公共団体からの補助金収入15億5,352万円。私学退職金財團等交付金などの雑収入8億3,830万円。授業料・入學金等の前受金収入78億1,137万円。各種引当特定資産取崩等のその他の収入50億2,010万円。これらに資金収入調整勘定、前年度繰越支払資金等を加えた収入の部合計は、409億4,595万円となりました。

【支出の部】

翌年度繰越支払資金を除いた当年度支出は252億4,758万円となりました。主な項目は人件費支出106億6,525万円。教育活動・研究活動・学生生活支援などの教育研究経費支出38億4,463万円。教育・研究を間接的に支援する管理経費支出11億3,390万円。日本私立学校振興・共済事業団、市中銀行等への借入金等返済支出13億6,522万円。駒澤大学開校130周年記念棟建設工事、玉川キャンパス隣接地取得及び関連工事（校舎改修・体育館空調設備）、祖師谷寮・野球場再整備事業工事等の施設関係支出38億2,738万円。KOMANet関連のリプレイス、駒澤大学1号館の教場リプレイスや机・椅子リニューアル、証明書自動発行機更新等の教育研究等に要する機器備品や図書などの設備関係支出3億9,716万円。各種引当特定資産への繰入等の資産運用支出30億円。これらに資金支出調整勘定、翌年度繰越支払資金等を加えた支出の部合計は、409億4,595万円となりました。

なお、教育活動による資金収支は46億5,127万円のプラス、施設整備等活動による資金収支は17億5,963万円のマイナス、その他の活動による資金収支は22億2,810万円のマイナスとなりました。

2.事業活動収支計算書

【経常収支】

①教育活動収支

学生生徒等納付金や経常費等補助金などの教育活動収入計から人件費、教育研究経費、管理経費などの教育活動支出計を差し引いた教育活動収支差額は29億4,783万円の収入超過となりました。なお、この支出のうち16億933万円は減価償却額によるものです。

②教育活動外収支

受取利息・配当金による教育活動外収入計から借入金等利息による

教育活動外支出計を差し引いた教育活動外収支差額は5,740万円の収入超過となりました。

教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計額である経常収支差額は30億523万円の収入超過となりました。

【特別収支】

有価証券の償還等による資産売却差額や施設設備に関する寄付金・補助金などの特別収入計から資産処分差額、退職給与引当金特別繰入額などの特別支出計を差し引いた特別収支差額は2億7,499万円の収入超過となりました。

【収支差額】

経常収支差額と特別収支差額の合計額である基本金組入前当年度収支差額は32億8,023万円の収入超過となり、ここから基本金組入額22億6,016万円を差し引いた当年度収支差額は10億2,007万円の収入超過となりました。学校法人会計基準の改正に伴う第4号基本金取崩しなどにより16億4,202万円基本金を取崩した結果、翌年度繰越収支差額は177億8,228万円の支出超過となりました。

なお、各活動収支の事業活動収入の部を合計した事業活動収入計は212億74万円、事業活動支出の部を合計した事業活動支出計は179億2,051万円となりました。

3.貸借対照表について

【資産の部】

本年度末の資産総額は977億5,730万円（前年度比18億8,181万円増）となりました。有形固定資産は、旧駒澤大学北海道教養部移管図書の整理・処分により図書が減少したものの、駒澤大学開校130周年記念棟建設工事、玉川キャンパス隣接地取得等により23億6,212万円増加しました。特定資産は退職給与引当特定資産や建設準備引当特定資産が繰り入れにより増加したものの、計画に従い第2号基本金引当特定資産を取崩したことなどにより9億7,684万円減少しました。その他の固定資産は長期前払金や長期貸付金が減少したものの、差入保証金の増加により656万円増加しました。流動資産は、現金預金・未収入金等の増加により4億8,997万円増加しました。

【負債の部】

負債総額は216億5,378万円（前年度比13億9,841万円減）となりました。固定負債は、借入金を約定どおり返済するなど長期借入金等の減少により7億9,424万円減少し、また流動負債も短期借入金、預り金や未払金等の減少により6億417万円減少しました。

【純資産の部】

基本金は938億8,580万円（前年度比6億1,813万円増）となり、繰越収支差額は本年度収入超過となったことに加え、基本金取崩額16億4,202万円を計上したことにより支出超過額が前年度比26億6,209万円減少し、△177億8,228万円となりました。その結果、純資産は761億352万円（前年度比32億8,023万円増）となりました。

えた支出の部合計は400億6,599万円です。

2.事業活動収支予算書

【経常収支】

①教育活動収支

教育活動収支は、本業である教育研究活動を行うための収入・支出です。学生生徒等納付金や経常費等補助金などの教育活動収入計199億7,201万円（5億9,136万円増）から人件費、教育研究経費、管理経費などの教育活動支出計182億2,062万円（8億6,866万円増）を差し引いた教育活動収支差額は、17億5,139万円（2億7,730万円減）の収入超過となっています。

②教育活動外収支

教育活動外収支は、受取利息・配当金や借入金等利息のように財務的な活動に伴う収入・支出です。

受取利息・配当金による教育活動外収入計2,779万円（9,975万円減）から借入金等利息による教育活動外支出計7,186万円（3,012万円減）を差し引いた教育活動外収支差額は、4,406万円（6,962万円減）の支出超過となっています。

以上により、教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計額である経常収支差額は、17億732万円の収入超過となっています。

【特別収支】

特別収支は、施設設備に関する寄付金・補助金や資産売却差額・資産処分差額等の臨時の収入・支出です。

施設設備に関する寄付金・補助金などの特別収入計1億8,064万円（11億9,752万円減）から資産処分差額、退職給与引当金特別繰入額などの特別支出計6億2,718万円（6億3,466万円減）を差し引いた特別収支差額は、4億4,653万円（5億6,285万円減）の支出超過となっています。

【当年度収支差額】

各収支ごとの計算から予備費を控除した結果、基本金組入前当年度収支差額は、10億2,628万円の収入超過となり、ここから基本金組入額20億526万円を控除すると、平成29年度の収支差額は9億7,898万円の支出超過となる見込みです。

※（ ）内の増減は前年度予算額との対比

平成29年度予算について

学校法人駒澤大学の平成29年度予算は、平成29年3月28日の理事会・評議員会において承認されました。

1.資金収支予算書

【収入の部】

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は268億6,683万円となっています。学生生徒等納付金収入158億1,187万円（2億2,983万円増）。手数料収入は、入学検定料収入9億7,532万円を含めて9億9,739万円（4,433万円減）。寄付金収入は駒澤大学開校130周年記念棟建設寄付金、教育後援会等の後援団体、KUサポート等からの寄付金で3億5,757万円（8億5,893万円減）。国や地方公共団体からの補助金収入15億3,873万円（6,996万円増）。付随事業・収益事業収入2億5,995万円（2,148万円増）。受取利息・配当金収入2,779万円（9,975万円減）。私学退職金財團等交付金などの雑収入11億8,450万円（3億524万円増）。借入金等収入400万円（増減なし）。翌年度の収入となる前受金収入67億11万円（943万円減）。その他の収入・資金収入調整勘定・前年度繰越支払資金を加えた収入の部合計は400億6,599万円です。

【支出の部】

翌年度繰越支払資金を除いた当年度支出は272億4,962万円となっています。人件費支出107億8,585万円（68万円増）。教育活動・研究活動・学生生活支援などの教育研究経費支出51億3,756万円（7億4,472万円増）。教育・研究を間接的に支援する管理経費支出8億3,408万円（4億2,171万円減）。借入金等利息支出7,186万円（3,012万円減）。日本私立学校振興・共済事業団等へ返済する借入金等返済支出10億8,749万円（2億7,773万円減）。駒澤大学開校130周年記念棟建設工事、祖師谷寮・野球場再整備事業工事等の施設関係支出56億1,950万円（8億8,566万円増）。駒澤大学開校130周年記念棟関連器具や教学系システム更新、その他教育研究に要する実験実習器具等の機器備品や教育図書などの設備関係支出15億5,900万円（11億1,844万円増）。退職給与引当特定資産等繰入支出などの資産運用支出19億円（7億5,000万円減）。予備費2億3,450万円（増減なし）。その他の支出・資金支出調整勘定・翌年度繰越支払資金を加えた支出の部合計は400億6,599万円です。

平成28年度 資金収支計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

【収入の部】

(単位:千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	15,582,035	15,578,493	3,542
手 数 料 収 入	1,041,726	1,116,063	△ 74,337
寄 付 金 収 入	1,216,513	1,229,546	△ 13,033
補 助 金 収 入	1,468,765	1,553,522	△ 84,757
資 産 売 却 収 入	300,121	300,947	△ 826
付隨事業・収益事業収入	238,477	238,416	61
受取利息・配当金収入	127,550	159,391	△ 31,841
雑 収 入	879,266	838,302	40,964
借 入 金 等 収 入	4,000	1,500	2,500
前 受 金 収 入	6,709,550	7,811,370	△ 1,101,820
その他の 収 入	4,568,893	5,020,101	△ 451,208
資金収入調整勘定	△ 7,958,839	△ 7,936,534	△ 22,305
前年度繰越支払資金	15,034,840	15,034,840	0
収入の部合計	39,212,896	40,945,956	△ 1,733,060

【支出の部】

(単位:千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	10,785,169	10,665,250	119,919
教育研究経費支出	4,392,841	3,844,630	548,211
管 理 経 費 支 出	1,255,794	1,133,904	121,890
借 入 金 等 利 息 支 出	101,989	101,987	2
借 入 金 等 返 済 支 出	1,365,220	1,365,220	0
施 設 関 係 支 出	4,733,835	3,827,384	906,451
設 備 関 係 支 出	440,560	397,166	43,394
資 産 運 用 支 出	2,650,001	3,000,000	△ 349,999
その他の 支 出	455,088	1,276,805	△ 821,717
(予 備 費)	(0)	234,500	234,500
資金支出調整勘定	△ 401,266	△ 364,768	△ 36,498
翌年度繰越支払資金	13,199,165	15,698,376	△ 2,499,211
支 出 の 部 合 計	39,212,896	40,945,956	△ 1,733,060

(注1)金額は、千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

(注2)予算の欄の予備費の()内は、その使用額を記載しています。

平成28年度 事業活動収支計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

貸 借 対 照 表

平成29年3月31日現在

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	81,210,999	固 定 負 債	9,955,998
有 形 固 定 資 産	55,416,233	長 期 借 入 金	4,480,660
土 地	17,641,865	退 職 給 与 引 当 金	5,467,143
建 物	19,219,699	長 期 リース 未 払 金	7,900
構 築 物	1,926,029	長 期 預 り 金	295
教育研究用機器備品	1,028,628	流 動 負 債	11,697,788
管理用機器備品	42,232	短 期 借 入 金	1,087,490
図 書	8,716,745	未 払 金	250,005
車両	7,181	リース 未 払 金	3,670
建 設 仮 勘 定	6,833,855	前 受 金	7,813,830
特 定 資 産	25,515,630	預 り 金	2,542,793
第2号基本金引当特定資産	6,400,000	負債の部合計	21,653,786
第3号基本金引当特定資産	1,051,340		
退職給与引当特定資産	4,891,509		
減価償却引当特定資産	7,403,400		
建設準備引当特定資産	3,766,905		
将来計画引当特定資産	2,000,000		
奨学生引当特定資産	2,476		
その他の固定資産	279,136		
電 話 加 入 権	10,296		
意匠・商標登録権	5,851		
差 入 保 証 金	115,200		
有 価 証 券	100,000		
長 期 貸 付 金	17,844		
長 期 前 払 金	21,145		
出 資 金	8,800		
流 動 資 產	16,546,310		
現 金 預 金	15,698,376		
未 取 入 金	671,081		
貯 藏 品	6,303		
短 期 貸 付 金	6,182		
有 価 証 券	50,725		
前 払 金	109,584		
立替金	4,058		
資産の部合計	97,757,309		
負債及び純資産の部合計	97,757,309		

平成29年度 資金収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

【収入の部】

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
学生生徒等納付金収入	15,811,873	15,582,035	229,838
手 数 料 収 入	997,394	1,041,726	△ 44,332
寄 付 金 収 入	357,576	1,216,513	△ 858,937
補 助 金 収 入	1,538,730	1,468,765	69,965
資 産 売 却 収 入	0	300,121	△ 300,121
付隨事業・収益事業収入	259,959	238,477	21,482
受取利息・配当金収入	27,792	127,550	△ 99,758
雑 収 入	1,184,508	879,266	305,242
借 入 金 等 収 入	4,000	4,000	0
前 受 金 収 入	6,700,116	6,709,550	△ 9,434
その他の 収 入	7,607,818	4,568,893	3,038,925
資金収入調整勘定	△ 7,622,935	△ 7,958,839	335,904
前年度繰越支払資金	13,199,165	15,034,840	△ 1,835,675
収入の部合計	40,065,996	39,212,896	853,100

【支出の部】

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
人 件 費 支 出	10,785,853	10,785,169	684
教育研究経費支出	5,137,562	4,392,841	744,721
管 理 経 費 支 出	834,083	1,255,794	△ 421,711
借 入 金 等 利 息 支 出	71,860	101,989	△ 30,129
借 入 金 等 返 済 支 出	1,087,490	1,365,220	△ 277,730
施 設 関 係 支 出	5,619,500	4,733,835	885,665
設 備 関 係 支 出	1,559,009	440,560	1,118,449
資 産 運 用 支 出	1,900,001	2,650,001	△ 750,000
その他の 支 出	426,294	455,088	△ 28,794
(予 備 費)	234,500	234,500	0
資金支出調整勘定	△ 406,523	△ 401,266	△ 5,257
翌年度繰越支払資金	12,816,367	13,199,165	△ 382,798
支 出 の 部 合 計	40,065,996	39,212,896	853,100

(注)金額は、千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

平成29年度 事業活動収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

区 分	科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
受 事 業 の 部	学 生 生 徒 等 納 付 金	15,811,873	15,582,035	229,838
教 育 活 動 の 部	手 数 料	997,394	1,041,726	△ 44,332
支 事 業 の 部	寄 付 金	181,936	172,355	9,581
教 育 活 動 の 部	經 常 費 等 補 助 金	1,536,345	1,467,359	68,986
教 育 活 動 の 部	付 隨 事 業 収 入	259,959	238,477	21,482
教 育 活 動 の 部	雜 収 入	1,184,508	878,694	305,814
教 育 活 動 の 部	教 育 活 動 収 入 計	19,972,015	19,380,646	591,369
教 育 活 動 の 部	人 件 費	10,391,789	10,502,131	△ 110,342
教 育 活 動 の 部	教 育 研 究 経 費	6,891,626	5,913,096	978,530
教 育 活 動 の 部	理 組 費	937,209	936,728	481
教 育 活 動 の 部	徵 収 不 能 額 等	0	0	0
教 育 活 動 の 部	教 育 活 動 支 出 計	18,220,624	17,351,955	868,669
教 育 活 動 の 部	受 取 利 息 ・ 配 当 金	27,792	127,550	△ 99,758
教 育 活 動 の 部	その他の教育活動外収入	0	0	0
教 育 活 動 の 部	教 育 活 動 外 収 入 計	27,792	127,550	△ 99,758
教 育 活 動 の 部	借 入 金 等 利 息	71,860	101,989	△ 30,129
教 育 活 動 の 部	その他の教育活動外支出	0	0	0
教 育 活 動 の 部	教 育 活 動 外 支 出 計	71,860	101,989	△ 30,129
教 育 活 動 の 部	教 育 活 動 外 収 支 差 額	△ 44,068	25,561	△ 69,629
教 育 活 動 の 部	經 常 収 支 差 額	1,707,323	2,054,252	△ 346,929
特 別 収 支	資 產 売 却 差 額	0	326,700	△ 326,700
特 別 収 支	その他の特別収入	180,645	1,051,473	△ 870,828
特 別 収 支	特 別 収 入 計	180,645	1,378,173	△ 1,197,528
特 別 収 支	資 產 处 分 差 額	38,121	261,437	△ 223,316
特 別 収 支	その他の特別支出	589,063	1,000,416	△ 411,353
特 別 収 支	特 別 支 出 計	627,184	1,261,853	△ 634,669
特 別 収 支	特 別 収 支 差 額	△ 446,539	116,320	△ 562,859
[予 備 費]	[予 備 費]	234,500	234,500	0
基 本 金 組 入 前 当 年 度 収 支 差 額	1,026,284	1,936,072	△ 909,788	
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 2,005,269	△ 3,229,413	1,224,144	
当 年 度 収 支 差 額	△ 978,985	△ 1,293,341	314,356	
前 年 度 繰 越 収 支 差 額	△ 20,204,721	△ 20,444,380	239,659	
基 本 金 取 崩 額	0	1,533,000	△ 1,533,000	
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	△ 21,183,706	△ 20,204,721	△ 978,985	
(参考)	事 業 活 動 収 入 計	20,180,452	20,886,369	△ 705,917
(参考)	事 業 活 動 支 出 計	19,154,168	18,950,297	203,871

経済学部姉歯ゼミが新潟県の 受託研究の最終報告

経済学部の姉歯暁ゼミが、新潟県の受託研究である佐渡市（佐渡島）の山村「羽茂大崎」の集落活性化事業に採択され、1年間受託研究に取り組んできた成果を、3月13日（月）に新潟県庁で開催された最終報告会で発表しました。この研究結果は新潟県のホームページのほか、姉歯ゼミの論集にも収録され、一般公開されます。



◆姉歯ゼミ作成の羽茂大崎HP

<http://anehaseminar2016.wixsite.com/hamochiosaki>

医療健康科学部の教員・学生が 学術大会で受賞

4月16日（日）にパシフィコ横浜会議センター・メインホールにて「JRC2017 CyPos賞合同表彰式・合同閉会式」が行われました。JRC (Japan Radiology Congress) は、放射線医学、放射線技術学、医学物理学分野の各学会が合同で開催する国内最大の学会です。



Radiology Congress) は、放射線医学、放射線技術学、医学物理学分野の各学会が合同で開催する国内最大の学会です。学術的に優れ将来性豊かな発表に対して各賞が選考され、表彰式では医療健康科学部の馬込大貴講師と、宮川真さん（診療放射線修習課程修了）、水谷拓也さん（診療放射線修習士1）がそれぞれの学術大会で受賞しました。



ゴルフ部がブラインドゴルフ競技に ボランティア参加

3月7日（火）に大磯ゴルフコースで開催された「第1回VIGパートナーシップオープンゴルフ大会」と、6月4日（日）・5日（月）に五浦庭園カントリークラブで開催された「第21回VIG全国視覚障害者ゴルフ競技会」で、合わせて部員7人がブラインドゴルフの補助を行うボランティアを行いました。視覚障害者と健常者がペアとなりプレーを行い、部員はそのパートナーやスコアラーを務めました。



射撃部が「関東学生スポーツ 射撃選手権春季大会（男子2 部団体）」で優勝し1部昇格

6月1日（木）～4日（日）に埼玉県長瀬射撃場で開催された「平成29年度関東学生スポーツ射撃選手権春季大会」の男子2部団体で優勝し、1部昇格を果たしました。



KOMAZAWA

MOS世界学生大会 日本代表選考で入賞

下川功祐さん（経営4）が「マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）世界学生大会2017日本代表選考」に出場し、大学・短期大学部門の「パワーポイント」において、一次選考に入賞しました。



全国学生書き初め展覧 会で特別大賞を受賞

田中綾乃さん（経済3）が一般社団法人 全国書写書道教育振興会主催「第32回全国学生書き初め展覧会」毛筆の部で「第32回展記念特別大賞」を受賞しました。これは大学生の部門で全国第3位に相当する賞です。



空手道部が 各種大会で活躍

5月5日（金・祝）に日本武道館で開催された「第53回東日本大学空手道選手権大会」に出場し、男子団体組手がベスト8、女子団体組手が第3位と活躍しました。

また、5月27日（土）に東京体育館で開催された「内閣総理大臣杯第60回全

国空手道選手権大会」において総合優勝を果たし文部科学大臣杯を受賞しました。

さらに、6月4日（日）に千葉工業大学で開催された「平成29年度春季関東学生会定期リーグ戦」において男子団体組手で優勝、女子団体組手で第4位、男子個人組手で上野翔輝選手（法律1）が優勝、女子個人組手で杉本りさ選手（心理2）が優勝、木原妃菜選手（社会1）

が第3位と素晴らしい成績を収めました。

なお、杉本選手が、7月10日（月）～17日（月・祝）にカザフスタンのアスタナで開催される、「第16回アジアジュニア＆カデット空手道選手権大会」の日本代表選手に選出されました。



文学部松信ゼミが「東京レインボープライド2017」にボランティア参加

文学部社会学科の松信ひろみゼミが、5月6日(土)・7日(日)に代々木公園イベント広場で開催された「東京レインボープライド2017」にボランティア参加し、来場者アンケートを実施しました。



経済学部長山ゼミがルミネと産学連携イベント実施

経済学部の長山宗広ゼミが、3月22日(水)に大船ルミネウイングにて、「ルミネウイング×大学コラボレーション企画 マジェスティックレゴン with エンハーブ×駒澤大学×立正大学一学生たちが考えたスタンプラリー」を実施しました。



「トビタテ！留学JAPAN」に2人の学生が選出

文部科学省が展開する留学促進キャンペーン「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～」において、第6期生派遣留学生として村上悠紀子さん(英米文4)、福原原さん(市場戦略4)の2人が選出されました。



ボクシング部沖島選手がアジア選手権に日本代表として出場

沖島輝選手(経済4)が、4月30日(日)～5月7日(日)にウズベキスタンのタシケントで開催された「ASBCアジア選手権大会」のライトウェルター級日本代表選手として出場しました。



世田谷区立喜多見児童館主催の地域交流イベント「宇奈根の渡し」に参加

5月14日(日)にボクシング部、ラグビーフットボール部、吹奏楽部が、川崎市と世田谷区の交流を目的としたイベント「宇奈根の渡し」に協力参加しました。「宇奈根の渡し」は1950年に廃船となったと言われる渡し船による多摩川の交通手段であり、世田谷区立喜多見児童館が中心となって2014年に復活させたことをきっかけに、多摩川河川敷を会場として毎年開催されています。



NEWS



少林寺拳法部が「第54回少林寺拳法関東学生大会」で活躍

5月4日(木・祝)に日本武道館で開催された「第54回少林寺拳法関東学生大会」に出場し、単独有段の部で西村陽和選手(商3)が第3位、男子二段以上の部で及川幹太選手(仏教2)と岩見凌選手(仏教1)が第5位に入賞しました。



陸上競技部の2選手が「第29回ユニバーシアード競技大会」に日本代表として出場

工藤有生選手(政治4)と片西景選手(地理3)が、8月19日(土)～30日(水)に台湾の台北で開催される「第29回ユニバーシアード競技大会」の男子ハーフマラソン競技に日本代表として出場します。



硬式テニス部が各種大会で活躍

日野勇人選手(経営2)、田村迅選手(経済2)が、5月1日(月)～7日(日)に開催された「平成29年度関東学生テニストーナメント大会」の男子ダブルスの部でベスト4という成績を収め、8月7日(月)～13日(日)に行われる「全日本学生テニス選手権大会」の本選に

出場します。

また、日暮春香選手(歴史1)が5月20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)に開催された「平成29年度関東学生テニス選手権大会本戦WC選考大会」で優勝し、8月21日(月)～27日(日)に開催される「平成29年度関東学生テニス選手権大会」に出場します。



ヨット部

今年話題を呼んだディズニー映画「モアナと伝説の海」や「パイレーツ・オブ・カリビアン」……実は、これらに出てきた船はヨットであるということを皆さんご存知でしょうか。今回のサークル訪問では、密かに注目を集めているヨット部をご紹介します。

現在、部員は13人。ほぼ全員が未経験からのスタートだそうです。主な活動場所は八景島マリーナで、土日に丸一日練習をしています。主要な大会は、春と秋に行われるインカレ。また、夏や冬の長期休暇には、朝から晩までヨットに向き合う合宿も行っています。

競技ヨットには様々な種類がありますが、駒大は2人乗りの競技をしており、1人が船のバランスを取る役、もう



1人がマスト（帆）を扱う舵取り役を担います。ヨットの優雅なイメージとは異なり、海上にブイなどで示されたコースを、いかに速く通過できるかを競うスピード競技です。1レースの距離は当日の

風の強さによって異なり、約1時間でゴールできるよう設定されます。

「ヨットで最も重要なのは筋力ではなく、風を読む力です」と教えてくれたのは、広報担当



の辻さん。経験を積めば、風の強いところと弱いところの見極めもできるようになります。さらに、ヨットの魅力について「普段は行くことのできない海の沖合の方で練習するので、360度すべて海に包まれる貴重な体験ができます」と楽しそうに語ってくださいました。

取材の最後で辻さんが述べた「乗らずに後悔するか、乗って航海するか」の言葉どおり、ヨットで未知の世界を航海してみる価値は、十二分にあるでしょう。

（学生記者 駒大スポーツ所属
法学部政治学科2年 田上 佳雅）

公式HP : <http://komazawasailing1970.web.fc2.com/>
公式Twitter : <https://twitter.com/komazawasailing>

サークルの活動予定

声援歓迎

体育会

●アメリカンフットボール部

- 2017年度秋季リーグ戦／9月9日(土)～12月3日(日)／アミノバイタルフィールド、富士通スタジアム川崎

●弓道部

- 第65回全日本学生弓道選手権大会／8月12日(土)～14日(月)／グリーンアリーナ神戸
- 第48回全日本学生弓道遠の選手権大会／8月15日(火)／神戸総合運動公園ユニバーカ記念競技場
- 平成30年度リーグ戦／9月～10月／未定
- 平成30年度女子部リーグ戦／9月～10月／未定

●硬式テニス部

- 全日本学生テニス選手権大会／〈予選〉8月3日(木)～5日(土)・〈本選〉7日(月)～15日(火)／岐阜メモリアルセンター
- 関東学生テニス選手権大会／8月21日(月)～27日(日)／有明テニスの森公園、立川ルーデンステニスクラブ
- 平成29年度関東大学テニスリーグ／9月～10月／有明テニスの森公園

●サッカー部

- 第91回関東大学サッカーリーグ戦[後期]／9月～11月／味の素フィールド西が丘他
- 第41回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント／9月1日(金)～10日(日)／ヤンマースタジアム長居、キンチョウスタジアム他
- 第1回関東大学サッカーリーグ新人戦／7月～11月／各校グラウンド他

●射撃部

- 平成29年度関東学生スポーツ射撃選手権秋季大会予選会／8月11日(金・祝)～13日(日)／長瀬総合射撃場
- 平成29年度関東学生スポーツ射撃選手権秋

皆さまのご声援をお待ちしています。

季大会／9月14日(木)～17日(日)／長瀬総合射撃場

●少林寺拳法部

- 2017年少林寺拳法東京都大会／7月16日(日)／東京武道館

●バスケットボール部

- 第93回関東大学バスケットボールリーグ戦／9月9日(土)～10月29日(日)／駒沢体育館、横須賀アリーナ、つくばカピオ他

●ボクシング部

- 第72回国民体育大会(愛媛県)／10月5日(木)～9日(月・祝)／松前公園体育館

●硬式野球部

- 平成29年度 東都大学野球 秋季リーグ戦(2部リーグ)／9月～10月／未定

●洋弓部

- 2017年度関東学生アーチェリー個人選手権大会／8月9日(水)～11日(金・祝)／未定

●陸上競技部

- 第29回出雲全日本大学選抜駅伝競走／10月9日(月・祝)／島根県出雲市 出雲大社正面鳥居前～出雲ドーム前

●チアリーディング部 BLUE JAYS

- JAPAN CUP 2017 日本選手権大会／8月18日(金)～20日(日)／東京体育館

●男子ラクロス部

- 第30回関東学生ラクロスリーグ戦・男子(3部リーグ)／8月中旬～10月中旬／未定

- 新人戦サマーステージ／8月20日(日)／未定

●女子ラクロス部

- 第30回関東学生ラクロスリーグ戦・女子(3部リーグ)／8月14日(月)～10月上旬／駒沢オリンピック公園第2球技場 他

スプリングフェスティバル ～サークル発表会～開催

5月13日(土)に記念講堂で教育後援会主催のスプリングフェスティバルが開催されました。大学公認サークルによるステージ企画、展示企画だけでなく、制作・司会進行・照明・音響に至るまで、それぞれのサークルの特色が十二分に発揮された発表会になりました。

開催に当たり、制作は駒沢大学企画研究会、司会進行は放送研究会、音響照明は電気美術研究部が担当しました。



[ステージ企画]

- 應援指導部ブルーベガス
- アカペラサークル鳴声刺心
- ストリートダンスサークル KST
- 吹奏楽部
- 少林寺拳法部

[展示企画]

- | | |
|----------|--------|
| 近世史研究会 | 古代史研究会 |
| 中世史研究会 | 戦国史研究会 |
| 幕末維新史研究会 | 西洋史研究会 |
| 東洋史学研究会 | 陶芸俱楽部 |
| 鉄道研究会 | |

●前期科目定期試験日程及び後期履修登録・訂正について

関連行事日程 〈履修要項及びKONECO掲示で詳細を確認ください〉

1) 前期科目定期試験	7月25日(火)～29日(土)・31日(月)
2) 追試験受験願提出締切	8月1日(火)17時まで 教務部窓口
3) 前期科目追試験	8月4日(金)・5日(土)・7日(月)～10日(木)
4) 前期科目成績発表	8月10日(木) KONECOで発表
5) 成績調査願受付(KONECO)	8月22日(火)～25日(金)正午
6) 前期科目追試験成績発表	8月22日(火) KONECOで発表
7) 後期科目履修登録・訂正期間	9月14日(木)～18日(月) KONECOで登録

※ 試験時間は、通常の授業時間と異なります。履修要項等で確認

※ 試験のときは学生証を忘れずに

1. 前期科目定期試験

試験は、授業と同じ曜日・時限で実施します。ただし、試験教場は授業教場と異なりますので、KONECOで確認し、指定された教場で受験してください。玉川キャンパス受講科目の試験も駒沢キャンパスで実施します。

2. 「追試験受験願」の提出

前期科目の定期試験をやむを得ない理由で受験できなかった場合、「追試験受験願」(証明書を添付)提出のうえ、追試験を受験できます。

3. 前期科目追試験

- (1) 「追試験受験願」提出者のみが受験できます。試験は授業と同じ曜日・時限で行われ、教場は別途掲示されます。
- (2) 定期試験を実施しない科目は、追試験を実施しません。

平常の授業内に、担当教員が試験を実施する場合があります。担当教員より教務部へ依頼があった場合のみ、教務部第4掲示板及びKONECOに案内を掲示します。やむを得ず欠席をする場合は、担当教員に直接相談してください。

4. 成績調査 (KONECO)

成績調査はKONECOで実施します。

5. 後期履修登録・訂正期間

この期間は、年間履修制限単位数の残り単位数の範囲内で、後期開講科目を追加履修及び取り消しをすることができます。なお、作業はKONECOで行い、登録は定員の空き状況に応じて先着順となります。

●夏季休業中の窓口事務の取り扱い

8月1日(火)～9月15日(金)

	日	月	火	水	木	金	土
8月				1	2	3	4
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31	1	2
9月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	

1. 事務取扱日

- ー上記カレンダー参照ー
 - (1) □印 事務取扱日
 - (2) ▨印 全学休業日
 - (3) ■印 追試験関連業務のみ取扱日

2. 事務取扱について

- (1) 教務部・学生部・キャリアセンター・国際センター事務室
9時～17時 (12時30分～13時30分休止)
- (2) 図書館 9時～17時 詳細は、図書館ホームページを参照。
- (3) 財務部 9時～16時 (12時30分～13時30分休止)
- (4) 総合情報センター〔サポート窓口〕 9時～17時
〔自習室〕 9時～16時30分

詳細は、総合情報センターホームページを参照。

- (5) 保健管理センター 9時～17時 (12時30分～13時30分休止)
- (6) 学生相談室 9時～17時
- (7) 学生サービス窓口 9時～17時
- (8) 夜間事務センター 16時～21時

3. 証明書等の発行および受付について

- (1) 証明書自動発行機の稼働時間は、事務取扱日の9時～19時30分
なお、8月10日(木)は9時～16時。
- (2) 電話・郵便による各種証明書の申請はできません。使用する予定がある場合は、夏季休業前に多めに証明書を用意してください。
- (3) 後期休学を希望する人は、8月22日(火)以降、教務部⑪番窓口にて休学願を受け取ってください。(締切9月11日(月)期日厳守)
- (4) 大学院生の証明書は、事務取扱日に教務部⑤番窓口で16時30分までに申し込んでください。

学内売店の営業時間について

夏季休業期間の学内売店の営業時間は、大学ホームページに詳しく掲載します。

スポーツフェスティバル in 玉川 2017

10月1日(日)

世田谷区内の小・中・高校生や一般の方々を対象とした、「スポーツ教室」と「スポーツ体験会」です。近隣の皆さんと交流を深めることや体育会サークルの日々の活動の様子をご覧いただこうことを目的に企画されています。



オータムフェスティバル (大学祭)

11月4日(土)・5日(日)

駒沢キャンパスで行われる大規模な祭典です。今年度は「君がこなくちゃはじまらない。」をテーマに模擬店、教場企画をはじめ、ステージ企画や体験型企画、ビンゴ大会など様々なプログラムを用意しています。



海外渡航する際の「在留届」及び 「たびレジ」への登録



近年、海外にて頻発する邦人の殺人事件やテロ事件を受けて、外務省では海外安全ホームページに掲載する渡航情報について全ての海外旅行者に注意を促すとともに、海外に3ヶ月以上の滞在を予定している邦人には「在留届」提出の徹底を、3ヶ月未満の滞在を予定している邦人には外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録を呼びかけています。本学の学生・院生及び教職員においても、海外渡航の際には、「在留届」及び「たびレジ」への登録を行ってください。

なお、海外への渡航を計画する際には、外務省海外安全ホームページにて渡航先の状況を確認してください。

・「在留届」について

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/>

・「たびレジ」について

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

・「在留届」「たびレジ」登録について

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

・「外務省海外安全ホームページ」

<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

(国際センター)

「遠回りに見えて無駄なことは何一つない。 夢をもって、まずは行動を」



1985年神奈川県生まれ。2007年文学部国文学科卒業。2009年株式会社エイティングに入社。モンスター・ハンターシリーズやテラバトルなどの人気作品に携わる。2016年からは活動の場を株式会社ダーンウォーカーに移し、デザイナーとして、新たなステージで活躍中。

ゲーム業界でデザイナーとして、有名作品の制作に携わり、活躍をし続けている水船さんに、学生時代から今に至る軌跡を伺いました。

* * * *

---どのような学生時代でしたか？

学業は当然として、アルバイトもしていたので、かなり忙しかったです。それに、美術部と陶芸部にも所属していて。ある朝突然、美術部の先輩に連れ出されて、1週間かけて関西・四国・九州を車でまわったこともあります。ろくに準備をしていないので、身も心も財布もボロボロ（笑）。大学は色々な価値観や志をもった人が多く集まっているので、友人や先輩、先生との出会いの中で、凝り固まった価値観や殻が良い意味でどんどん壊されて。まさに自分の視野がグッと広がった感じです。

美術部では色々な絵の技法にも触れましたし、部長も経験したのでコミュニケーション力も鍛えられました。

---ゲームデザイナーを目指したきっかけは？

子どもの頃からずっと絵を描くことが好きで、実は漫画家になりたかったんですよ。高校時代には、漫画雑誌に作品を投稿したりもしていました。その頃、友人に「お前はストーリーがだ

めだ」と言われて、物語を学びたいと思って、文学部国文学科に入りました。結局、漫画家の夢は挫折してしまったのですが、絵を描く仕事に就くことは諦め切れませんでした。大学2年生の時に、友人や先輩と色々な話をする中で、「別に、漫画だけじゃないんじゃない？」って言われて、一気に意識が広がった。絵を描くことができる業界は他にも色々あるんだなって。中でも一番興味をそられたのがゲーム業界で、「ゲーム業界で絵を描く」という具体的な目標ができ、卒業してから絵を学べる専門学校に行こうと決めました。

---大学卒業後、ゲーム業界に入るのに苦労した点と良かった点は？

僕のように、大学卒業後に専門学校へ行って就職するパターンは10人に1人ぐらい。大半の人は、小さな頃からゲームを作りたい、絵を描きたいと思って、高校を卒業してすぐに専門学校や美大、芸大に行きます。そういう人たちと戦うわけですから、甘くはないです。でも僕は、大学を中退しようとは全く考えませんでした。卒業は親との約束でしたし、自分も途中で投げ出したことなかった。大学4年間は、遠回りのようですが、今では無駄なものは一つもなかったと断言できます。

例えば、自分の興味に縛られず文学からライトノベルまで幅広く読んだこと。今は、新しいゲームのキャラクターを考え出してデザインする仕事をしているのですが、深く考える力がないと、魅力あるキャラクターは作れませんし、良い絵は描けません。文章と絵、アートパットの形は違いますが、根底で繋がっていて、アイデアの引き出しとして今も生きています。

実は、ゲーム業界で絵を描く仕事って、全体の1、2割位しかないんです。必死の努力と、大学時代からの様々な経験や人との出会いが積み重なった結果、僕は今、憧れの会社で夢だった絵を描く仕事ができているのだと思いま



このようなティーストの作品を手がけている
(上記イラストは、個人作成のもの)

す。

---仕事で達成感を感じるのはどういう瞬間ですか？

やはり良いものができた時ですね。ユーザーからの反応が一番うれしいです。特にスランプを乗り越えて、良い作品を生み出せた時の達成感は最高です。人を喜ばせる仕事なので、本当に良かったと思える瞬間です。

---学生にメッセージをお願いします。

この歳になって改めて思うのが、悩むより行動した方がいいということです。動かないと何も始まらないし、動いて失敗はない。経験することで、無駄なことは何一つないです。直接的には成果に結びつかなくても、結局どこかで繋がって、成功へと導いてくれます。僕はそれを、身をもって実感しています。「食べていいたらいい」というような夢のない人もいますけど、それではもったいない。もっと夢や欲をもって、悩む前にどんどん行動を起こして、チャレンジし続けて欲しいです。

